

<環境経営レポート>



評価事業年度 2024 年度 (2024年 4月 ～ 2025年 3月)

作成日 2025/4/18

改訂日 -

株式会社 山津電機
代表取締役 徳永 敏彦

目次

- 1.環境経営方針
- 2.組織の概要
- 3.主要設備
- 4.実施体制と役割権限表
- 5.環境経営目標
- 6.環境経営活動計画（取り組み内容）
- 7.環境活動実績と評価
- 8.環境関連法規への違反、訴訟の有無
- 9.代表者による全体評価と見直し
- 10.次年度の環境経営目標・環境経営計画
- 11.環境経営活動計画進捗管理表
- 12.改訂履歴

1.環境経営方針

企業理念

私達山津電機は光学器具用プラスチック類の射出成形品の製造を通し、地球環境を保全する重要性を認識し、環境負荷を削減する為、法規や条例に従い、社員ひとりひとり環境問題に対する意識を高め、継続的な環境活動、改善や見直しを行い、効率よく、無駄なく、お客様に満足いただく製品とサービスが提供できるよう取り組んで参ります

行動指針

- (1) 適用となる環境関連法規、条例等を遵守します
- (2) 内外の課題とチャンスを確認にしそれらを踏まえた活動を行います
- (3) 事業が環境に影響及ぼす内容を理解し環境負荷削減に努めます
- (4) 環境負荷削減について環境経営目標と活動計画を定め取り組みを行います
- (5) 取り組み内容の定期的見直しを行い、継続的な活動と改善を図ります
- (6) 環境負荷の削減を通しよりお客様に喜ばれる製品を提供します
- (7) 国際規格指定の規制化学物質を含む（梱包）資材、消耗品の購入、使用はしません

2024年 4月 15日
代表取締役 徳永 敏彦

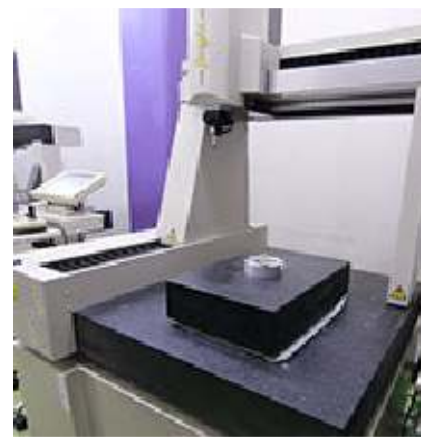
2.組織の概要

- 1) 事業所名 株式会社山津電機
- 2) 代表者 代表取締役社長 徳永敏彦
- 3) 所在地 新潟県十日町市高田町988-1
- 4) 環境管理責任者 取締役 品質保証グループ マネージャー 徳永正人
連絡先 TEL 025-752-2151 FAX 025-752-5413
E-Mail info@yamatu.co.jp
- 5) 法人設立年月日 1963年
- 6) 資本金 1,000万円
- 7) 認証登録の範囲 株式会社山津電機の全組織と全活動
- 8) 事業内容 光学器具用プラスチック類の射出成形品の製造
- 9) 事業の規模

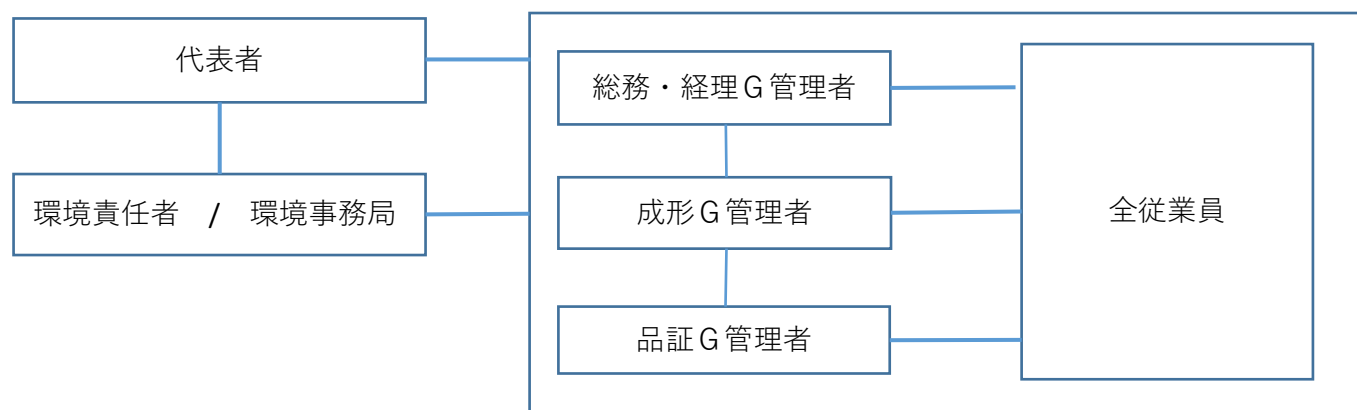
活動規模	単位	2019年度	2023年度	2024年度
売上高	百万円	331.3	335.7	373.3
従業員数	人	29	26	24
延床面積	m ²	2196.51	2196.51	2196.51

3.生産主要設備（2023年9月末現在）

・ 電動射出成形機（75t～480t）	15台
・ 樹脂切削加工機	3台
・ CNC三次元測定機	1台
・ 3D三次元測定機	1台
・ 3D CADシステム	1台
・ 輝度測定機	1台
・ 高精度3Dプリンター	1台
・ 汎用測定器	一式



4.実施体制と役割権限



	役割・責任・権限
代表者	環境経営に関する統括責任 環境経営システムの実施に必要な資源の準備と提供 環境経営方針の策定・見直し 環境経営方針を全従業員に周知 環境経営目標・環境経営計画書の承認 評価と見直しの実施 経営における課題とチャンスの整理と明確化 環境経営レポートの承認
環境責任者 (環境事務局)	環境経営システムの構築、実施、管理 環境関連法規等のとりまとめと承認 環境活動の取組み結果を代表者に報告 環境負荷の自己チェックの実施 環境経営目標・環境経営計画書の作成 環境活動の実績集計 環境関連法規等とりまとめ表に基づく評価の実施 環境関連の外部コミュニケーションの窓口（苦情、対応結果の記録） 環境経営レポートの作成と公表（内部、外部） 問題点の是正、予防処置の実施
グループ管理者	環境経営方針の周知 教育訓練の計画と実施及び、結果の記録 環境活動計画の実施及び、達成状況の報告 緊急事態対応の為の手順書作成、試行、訓練の実施とその記録作成 問題点の発見、是正報告、改善の提案
全従業員	環境経営方針の理解と環境への取組みの重要性を自覚 法規や社内で決められた事や手順を守り、自主的、積極的に環境活動への参加 活動改善の提案

5.環境経営目標

(各基準値及び、目標値は売上高を踏まえた数値)

環境経営目標	単位/基準	中期目標値		
		2023年度 4月～3月	2024年度 4月～3月	2025年度 4月～3月
総二酸化炭素の排出量削減	kg-CO ² /百万円	1,738	1,729	1,721
2025年度末までに1.5%削減する	年度別削減率	0.5%	0.5%	0.5%
電力使用量の削減	kwh/百万円	3,271	3,255	3,238
2025年度末までに1.5%削減	年度別削減率	0.5%	0.5%	0.5%
灯油使用量の削減	ℓ/百万円	1.492	1.484	1.476
2025年度末までに1.5%削減	年度別削減率	0.5%	0.5%	0.5%
一般廃棄物の廃棄量維持	t/百万円	0.021	0.021	0.021
2025年度末まで現状の維持		-	-	-
上下水道使用量の削減	m ³ /百万円	1.105	1.101	1.096
2025年度末までに1.2%削減	年度別削減率	0.4%	0.4%	0.4%
原材料リサイクル量の維持	t/百万円	0.080	0.080	0.080
2025年度末まで現状の維持		-	-	-
環境に関する教育の実施	1回/年	1.0	1.0	1.0
追加 コピー用紙の削減	枚/百万円	-	38.416	38.223
2025年度末までに1.0%削減	年度別削減率		0.5%	0.5%
追加 規制化学物質を含む資材、梱包材の購入、入荷禁止 (CiP管理基準に基づく)	購入/入荷件数 0件	-	0	0

※基準年度設定の根拠

コロナ過における稼働率や電力使用量を基準とした数値（目標）を設定する事は本来の活動意義及び、達成基準と掛け離れていると判断し
 コロナ前の2019年度の稼働、使用実績を基準として設定をする

※化学物質（環境負荷物質）については使用量が認められない為、管理を行わない

6.環境経営活動計画（取組内容）

取組内容の実施期間

2024/4/12～2025/3/31

C O 2 排 出 量 の 削 減 項 目	電力使用量の削減	実施/責任者
	・ こまめな電源スイッチ入り切りの実施	全従業員
	・ 接続配線の効率化と見直し	成形G管理者
	・ 照明器具のLED化、省力設備への切り替え	代表者
	・ 国、電力会社主幹の電気使用量削減イベントへ参加	総務G管理者
	・ 大型空調のフィルター定期清掃	成形G管理者
	灯油使用量の削減	
	・ エアコンを併用し使用量の削減	代表者
	一般廃棄物の把握と廃棄量維持	
	・ 産業廃棄物（ゴミ）廃棄量の把握と廃棄量の維持	環境責任者
	上下水道使用量の削減	
	・ 地下水と上水の使い分け（掃除や日常使用において）	全従業員
	原材（樹脂）料リサイクル率の維持	
	・ 顧客情報取得の強化、量産と適正在庫量指示	成形G管理者
	・ 生産計画作成時点での段取り替え少ない計画の立案	成形G管理者
	環境に関する教育の実施	
	・ 継続的な環境関連法規及び、環境教育の実施	環境責任者
	コピー用紙の削減	
	・ 既存書類や顧客提出書類の電子化依頼による用紙使用量の削減	総務G管理者
	購入品の規制化学物質調査	
	・ 購入先アンケート（監査）の実施、chemSHERPA登録し顧客と情報共有	環境責任者

7.環境活動実績と評価

環境経営目標値	単位	2024年度 目標値	2024年度 実績値	達成状況	達成率	結果の評価・考察
総二酸化炭素の 排出量削減	kg-CO ₂ /百万円	1,729	1,302	○	132.7%	昨年度より達成率は低いですが、排出量の削減ができています。来年度は現状の取り組みだと削減が厳しいので、別途取り組みを検討する
電力使用量の削減	kwh/百万円	3,255	2,688	○	121.1%	達成率が高いのは23年4月～24年8月まで週1日稼働停止をしていた結果と思われる。9月以降稼働が増えたが昨年度と比較してもわずかながら削減を実施
灯油使用量の削減	ℓ/百万円	1.484	1.071	○	139.3%	大雪で一時期暖房使用が増えたが、エアコンとの併用により使用量は削減できた。全体に占める割合が少ない項目の為、取り組み方法の検討を要する
一般廃棄物の把握と 廃棄量維持	t/百万円	0.021	0.011	○	190.9%	特に材料や梱包資材など工程変更はないが廃棄量は少ない。来年度より削減を目標として設定する。
上下水道使用量の 削減	m ³ /百万円	1.101	0.910	○	120.9%	使用量の季節要因は低い。9月以降稼働が増えたが使用量に大きな変化はなし。使用量自体は減少したが、料金は値上げとなっている為、継続して削減目標とする。
原材料リサイクル率 の維持	t/百万円	0.080	0.093	○	116.2%	達成率は高い。引き取り業者変更により引き取り樹脂材料が増えよりリサイクル量増が見込まれる。目標値の引き上げを検討する
環境に関する教育の 実施	1回/年 (半期)	1	1	○	100.0%	Cipによる規制化学物質の管理について教育の実施
コピー用紙の削減	枚/百万円	38.610	32.590	○	115.6%	顧客文書、管理文書の電子化が進んでいる。業務改善になるのであれば、顧客提出書類も電子化でよい積極的に問い合わせを実施
規制化学物質を含む 資材、梱包材の購入、 入荷禁止	件	0	0	○	100.0%	購入先に対しインタビュー（監査）または、使用原料のデータを手し未使用である事を適宜確認できた。継続

※調整後排出係数は東北電力0.483kg-CO₂/kWh（令和5年度報告/令和3年度実績）で算出

※2024年度（4～3月）の二酸化炭素排出量は kg-CO₂

※2024年度（4～3月）の原単位目標の売上高は373.3百万円

8.環境関連法規への違反、訴訟の有無

【環境法令遵守/評価確認表】

法規・条例分野	遵守事項・基準	対象/施設	遵守チェック内容	評価
騒音規制法	騒音の規制基準	成形機/ 切削機	市役所に届け出状況確認済 所在地は準工業地域指定区域外 3件とも届け出不要	○
振動規制法	振動の規制基準			
悪臭防止法	悪臭の規制基準			
廃棄物処理法	産業廃棄物保管基準 収集運搬、処分の委託基準	産業 廃棄物	廃棄事案が発生した場合、 指定業者との契約取り交わし (マニフェスト発行できる事)	○
労働安全衛生法	設備、施設にかかわる安全、 衛生取り組みの実施（内容）	天井 クレーン	玉掛け免許 年度点検（記録）	○
		Fリフト	年度点検（記録）	
		昇降機	年度点検（記録）	
	健康診断の実施 規制化学物質の不使用	-	1回/年 実施済 不使用証明書など	
消防法	指定可燃物	原料樹脂	消防署に届け済み	○
	少量危険物	灯油	タンクの表示が見え難い	△
	防火管理者の選任 消防、防火設備の設置、点検	建屋/設備	代表取締役 徳永敏彦 根津防災による点検（1年/1回）	○
フロン排出抑制法	エアコンの簡易点検実施	大型空調	簡易点検 （3週/1回）	○
十日町市地下水利用 適正化に関する条例	地下水適正利用について	地下水 （井戸）	届け出、現状は認可済 →当時条例として届出不要地域	○

2025 年 3 月 31 日 現在

違反、指摘、苦情、申し立ての有無		「有」対応
環境関連法規への違反	有・無	済・未
関係当局から違反もしくは違反の疑いによる指摘	有・無	済・未
近隣及び、関連業者からの異議申し立て、苦情	有・無	済・未

評価記号の意味
○：異常や違反なし継続
△：改善や管理方法の検討が必要
×：是正処置、改善が必要。内容を不具合連絡回答書に記録

9.代表者による全体評価と見直し

目的	エコアクション21の全体活動と取組、環境経営レポートを通しそれを評価し、その結果を以って見直しの検討や実施、必要に応じて指示を行う事を目的とする		
対象期間	2024年4月	～	2025年3月
	実施日	2025/4/18	

確認項目	評価・見直し	変更の有無	実施責任者
環境経営方針	顧客より規制化学物質についての管理要求有 品質方針の行動指針の（7）を追加	☒ 有 / ☐ 無	環境責任者
	課題とチャンスが盛り込まれた内容となっていたか？		代表者
環境経営目標	2019年度を基準に2024年度の結果確認 灯油使用における原単位の計算方法の間違いと修正	☐ 有 / ☒ 無	環境責任者
環境経営計画	現状にあった内容と活動となるように 適宜（追加、終了）見直しを行う	☐ 有 / ☒ 無	環境責任者
環境経営システム	現状内容で年度内の活動を行い、 良い点、問題点を洗い出す	☐ 有 / ☒ 無	全員
実施体制	現状内容で年度内の活動を行い、 良い点、問題点を洗い出す	☐ 有 / ☒ 無	環境責任者
環境関連法規の遵守 状況	【環境法令遵守/評価確認表】より問題なし	☐ 有 / ☒ 無	環境責任者
外部コミュニケー ション	【環境法令遵守/評価確認表】より問題なし	☐ 有 / ☒ 無	環境責任者

全体評価

環境経営目標達成状況は良好で昨年度と比較しても明らかな悪化や未達成は見られない。 ISO等でも気候変動への配慮が追記されるなど、小規模な当社でも環境に対しより明確な取り組みを 要求される時代となってきた。様々な環境側面はあるが当社で最も影響が大きい事項は、 電気使用量であり、稼働を増やしながらかも、いかに使用量の維持もしくは削減できるかが 今後の課題となる事は間違い無い。このEMSを有効活用し継続してCO2削減に挑戦する。

株式会社 山津電機

代表取締役

徳永 敏彦

10.次年度の環境経営目標・環境経営計画

5.環境経営目標の目標値通りとし、環境経営計画については24年度と同項目とするが、一般廃棄物については把握完了した為、廃棄量の維持から削減に変更する。
進捗状況によっては計画を随時更新、追加するものとする

2024																		2025																達成度
個別取り組み内容（補足）						責任者	実施者/部署	計画/頻度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月													
電力使用量の削減	・こまめな電源スイッチ入り切りの実施 →定期的な注意喚起とスイッチ類への表示を実施	環境責任者	全社員	1回/月	計画																		○											
					実施																													
	・接続配線の効率化と見直し →検査台下の配線の効率化、スイッチ付きの電源タップへ切り替え	成形G管理者	成形G	1回/年	計画					第二工場検査室見直し													○											
					実施																													
	・照明器具のLED化、省力設備への切り替え検討 →蛍光灯のLED化、省電力効果の高い設備への入れ替え	代表者	成形G	1回/年	計画					2号機乾燥機の容量変更									PC入れ替え					○										
					実施																													
	・国、電力会社主幹の電気使用量削減イベントへ参加 →東北電力の「節電チャレンジキャンペーン」登録	環境責任者	総務G	1回/年	計画																			○										
					実施																													
	・大型空調のフィルター定期清掃 →3週間/1回クリーンルームのフィルター掃除	成形G管理者	成形G	左記の通り	計画																			○										
					実施																													
量の削減	・エアコンを併用し灯油使用の暖房器具使用の削減	代表者	代表者	1回/年	計画																		○											
実施																																		
一般廃棄物の把握	・産業廃棄物（ゴミ）廃棄量の把握と廃棄量の維持 →一般廃棄物の計量と廃棄量削減できるものの選定	環境責任者	成形G	年度内	計画																		△											
					実施																													
使用量の削減	・地下水と上水の使い分け（掃除や日常使用において） →上水道と地下水の表示、使い分け指示	環境責任者	全社員	2回/年	計画																		○											
					実施																													
原材料の削減	・顧客情報取得の強化、量産と適正在庫量指示 →月別在庫生産量の指示	代表者	成形G	1回/月	計画																		○											
					実施																													
	・生産計画作成時点での段取り替え回数の削減 →適正在庫量を加味し予定作成。状況に応じ関係者と協議し変更 →新機種において社内で粉碎、再利用の開始	成形G管理者	成形G	年度内何度でも	計画																		○											
					実施																													
環境の実施	・継続的な環境関連法規及び、環境教育の実施 →教育を実施し教育記録を残す	環境責任者	全社員	1回以上/年	計画																		△											
					実施																													
紙の削減	・既存書類や顧客提出書類の電子化依頼による用紙使用量の削減	総務G管理者	管理者	通年	計画																		○											
					実施																													
購入品の調査	・購入先アンケート（監査）の実施、chemSHERPA登録し顧客と情報共有 →購入先アンケートの実施、購入品のchemSHERPAのchaiデータの入手	環境責任者	品質保証G	認証/年度内 購入先/年度内	計画																		○											
					実施																													

達成度の評価
○=計画/頻度に沿って実施及び、達成されている △=実施されているが達成されていない ×=実施していない

12.改訂履歴

改訂履歴			文書名：環境経営レポート	
年月日	版 数	改訂概要	承 認	改訂者
2024/4/18	初版	新規発行	社長	-